

円じょうはん

情勢判断学会 東京本部
会員向けニューズレター
発行人 古川 彰久
事務局 〒105-0011 東京都港区
芝公園 2-6-11 芝公園7ビル1001
(有)イキキライフ内
Tel. 03-3432-0584
Fax. 03-3432-0582
http://www.jouhan.com
E-mail: info@iki2life.com

3 月例会ご案内

日時 : 3月12日 水曜日
18:30 ~ 20:30
テーマ : 「顔面表情読解を通した円滑なコミュニケーションのあり方第3回—日本人の表情と微表情」
場所 : 港区立商工会館
参加費 : 3000 円 (日本人表情を解説した資料代込)
担当 : 清水 建二

最初に「微表情とは何か?」「微表情は何の役にたつか?」についてご説明させて頂き、最後に「本セミナーの特徴」について簡単にご紹介させて頂きたいと思えます。

微表情とは何か?

微表情とは、抑圧された「真の感情」がフラッシュのごとく一瞬で顔に表れては消え去る表情のことを言います。微表情として私たちの顔に表れる表情は多岐にわたりますが、中でも「幸福」「軽蔑」「嫌悪」「怒り」「悲しみ」「恐怖」「驚き」の7感情は、文化・時代・民族を問わず万国共通の表情として誰の顔にも表れます。私たちは微表情を常日頃から目にしているのですが、1/2 秒以下とも言われるその速度ゆえに、意識的に感じられることはありません。

微表情は何の役にたつ?

有能なセールスマンやマネージャー、指導者、法の執行官らは人の感情を敏感に察知し、空気を読み、状況にあった適切な対応をとることが出来ます。こうした技能は一種の名人芸で、私たちもこのような能力を身に着けることは出来ないのでしょうか?その答えのカギのひとつになるのが、微表情の読みとりスキルなのです。事実、成績優秀なセールスマンや優秀な犯罪捜査官の微表情・表情読みとり能力が格段に高いことが実証されています。

微表情を読みとるスキルを獲得することで、具体的には以下の効用などが期待できます。

- ・ 商談、交渉の場面で相手の隠された感情をとらえ、話の軸や方向性を調整できる
- ・ 採用面接、人事面接の場面で適切な人材を見出すことができる
- ・ 組織やチームをマネジメントしていく上で、良好な人間関係を構築できる
- ・ 医療関係者は、患者の「言葉にできない感情」をくみ取ることができる
- ・ 夫婦ゲンカや恋人とのケンカの際に、隠された感情の“危険信号”を捉えることができる
- ・ 子どもが親に打ち明けられない「いじめ」を見つけることができる

本セミナーの特徴

本セミナーでは、日本人と西洋人との表情の共通性と差異、日本人が読み誤る表情、日本人の微表情の読みとりテスト、仏像の表情分析と様々なプログラムをご用意させて頂いております。もちろん「微表情とは何か?」という導入からご説明致しますので、初めて本セミナーに来られる方も事前知識なく、お楽しみ頂けます。

シリーズ第3弾を迎えさせて頂きます今回は、日本人の画像・動画を豊富に用いて、私たち日本人の感情世界を皆様と共有していきたいと思えます。

講師 : 清水建二 (しみず・けんじ)
認定 FACS コーダー、微表情トレーナー

Blog : <http://www.microexpressions.jp/>
表情・微表情に関する情報を発信しております。

¹ (株) Indigo Blue (〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-1-5 虎ノ門 45MTビル 3F) 協力のもと共同制作

した日本人画像・動画を本セミナーでは使用させて頂きます。

1月例会報告

日時 : 1月8日 水曜日
18:30 ~ 20:30
テーマ : 「平成26年度の展開について」
場所 : 港区立商工会館
担当 : 古川 彰久

今年度の展開を検討する前に昨年度のテーマと講演者を振り返ってみよう。

<昨年度のテーマと講演者>

- 1月テーマ : 平成26年度の展開について
担当 : 古川 彰久
- 2月テーマ : 中国に関わる不思議な勉強会
担当 : 平井 兵治
- 3月テーマ : 自然治癒力への挑戦
担当 : 古川 彰久
- 4月テーマ : 鎮守の森の植生
担当 : 石田 金次郎
- 5月テーマ : 「いのちの喜ぶ」生き方
——病という負の財産を得て——
担当 : かとう みちこ
- 6月テーマ : 命再生の原点・玉川温泉と歩んで
40数年
担当 : 大城 源吉
- 7月テーマ : 城野宏先生と私
担当 : 知野 進一郎 (愛知県長久手市在住)
- 8月テーマ : 城野宏先生生誕100周年記念
- 9月テーマ : 顔面表情読解を通した円滑な
コミュニケーションのあり方について
担当 : 清水 建二
- 10月テーマ : 「39名の講師の先生方から学んだこと」
担当 : 知野 進一郎
- 11月テーマ : 我が国における統合医療の
展開について
担当 : 古川 彰久
- 12月テーマ : 顔面表情読解を通した円滑な
コミュニケーションのあり方第2回
—微表情と嘘—
担当 : 清水 建二

<昨年度の特徴>

昨年度は講演者の取り組んでいるテーマについての想いを語っていただいたといえる。特に後半は新しい方に参加をいただき新たな分野への挑戦を語っていただいた。

<今年度の展開について>

初めて参加する人にとって、情勢判断学とか脳力開発とはどのような内容なのかよく知りたいと思うが、例会に参加しても基本的なことが十分理解できていないとの意見があった。

過去には例会とは別に勉強会も実施したことがあるが、参加者が少なくなり、継続困難になった経緯がある。ただ、確かに新しい参加者には基本的なことが理解できないことは問題であることは確かなので、今後講演をする人が情勢判断学や脳力開発をどのように活用しているのか、分かり易いようなテーマを取り上げ、どのように活用されているのか分かる様に話をしていくこととしようということになった。

以上

